

【軽米町商工会】
令和元年度経営発達支援事業 評価シート

《評価基準》 A：目標を達成することができた（100%以上）
 B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%）
 D 目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	令和元年度		業 績	評価
		目標	実績		委員会
1. 地域の経済動向調査に関すること	①中小企業景況調査等による地域事業者の実態把握	25 社	21 社	ヒアリング調査により業種別の景況を把握した。	B
	②観光施設等との連携による観光客動向調査	1 回 200 件	2 回 190 件	チューリップフェスティバル及びいわて銀河プラザにて、土産品等のニーズ調査を行った。	B
	③アニメ「ハイキュー」聖地巡り観光客に関する調査	2 回 各 50 件	-	夏まつりと日程が重複し調査できず	D
2. 経営状況の分析に関すること	①地域小規模事業者の経営状況・支援ニーズ等のアンケート	285 社 265 社	61 社	回収率 23% 平成 28 年経済センサス公表により目標値修正	B
	②経営分析セミナー実施回数 (参加者数)	1 回 (20 者)	0 回 (0 者)	セミナーの開催は無し	D
	③経営分析事業所数	15 社	20 社	ネット de 記帳、Biz ミルによる経営分析 他	A
3. 事業計画策定支援に関すること	①事業計画作成セミナーの開催	1 回 (15 者)	1 回 (7 者)	事業計画作成セミナーを開催した(1 回 7 者)ほか、連合会嘱託派遣等 を利用し個別相談会を複数回(8 回 8 者)実施した。	B
	②事業計画策定件数 (うち、事業承継計画策定件数)	10 件 (3 者)	19 件 (10 者)	補助金申請 6 件、計画認定 3 件 (事業承継計画 10 件)	A
	③事業承継個別相談会開催回数	1 回 (3 者)	2 回 (10 者)	個別相談により対応	A
	④創業計画策定支援	1 件	-	創業計画の策定は無し	C
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	①事業計画フォローアップ (フォローアップ回数 3 カ月毎)	10 件 (40 回)	6 件 (43 回)	計画策定事業者の実施支援にあたった。 事業計画策定事業者	B
	②創業者フォローアップ (フォローアップ回数 2 カ月毎)	1 件 (6 回)	-	創業計画の策定は無し	C
5. 需要動向調査に関すること	①首都圏を対象とした需要動向調査の実施(事業者数、アイテム数)	4 社 8 商品	6 社 15 商品	いわて銀河プラザ及び商談会にて需要動向調査を行った。	A
	②イベントでのテストマーケティング (事業者数、アイテム数)	5 社 10 商品	10 社 22 商品	いわて銀河プラザ「軽米フェア」(秋季)及び町内イベントに出展し、 販売及びテストマーケティングを実施した。	A

事業	項目	令和元年度		業績	評価
		目標	実績		委員会
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	①かるまいブランド商品認証数（累計）	30 件	31 件	本年度、新たに 6 品目が承認された。	A
	②かるまいフェア出店事業者数・売上目標	5 社 100 万円	4 社 56 万円	いわて銀河プラザ「軽米フェア」（夏季・秋季）に出展し、商品の販売を行った。	B
	③地域イベント出展事業者数・売上目標	21 社 110 万円	10 社 7 万円	目標数に及ばなかった。	C
	④物産展・商談会の情報提供	2 回	3 回	事業所宛に通知し情報提供した。	A
	⑤商談会参加企業数・成約数	2 社 2 件	12 社 9 件	いわて食の商談会（仙台・東京）への出展の他、岩手県産物を招いたミニ商談会を開催し新たな販路を確立した。	A
	⑥ネットショップ登録商品数・売上目標（1店舗当り）	30 件 80 万円	-	計画的な実施には至っていない。	C
	⑦「ハイキュー」ガイドマップ掲載事業者数・売上目標（1社あたり）	15 件 5 万円	16 件 8 千円	令和元年度～2 年度で効果検証し、令和 3 年度で改訂版を発行予定	B

II. 地域経済の活性化に資する取組

事業	項目	令和元年度		業績	評価
		目標	実績		委員会
1. 地域活性化事業	地域活性化のための意識共有を図る仕組みの構築	-	-	販売促進ツールの創設や個社ごとの支援により、地域経済の活性化に貢献している。	-
	地域特産品を活用した商品開発とブランド化				
	アニメ「ハイキュー」ガイドマップ作成等による観光需要の開拓				
	ネットショップ構築による需要の開拓				
	地域観光情報の発信強化				
	食をテーマにしたイベントでのテストマーケティング				

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上のための取組

事業	項目	令和元年度		業 績	評価
		目標	実績		委員会
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	金融機関との資金需要動向・地域経済事情に関する意見交換会	2回	2回	小規模事業者経営改善資金推薦団体連絡協議会等に出席に情報交換を行った。	A
	管内税理士との税務関連支援ノウハウに関する支援能力向上	2回	2回	小企業者記帳指導協議会等に出席し、管内税理士との意見交換を通じ、軽減税率制度や事業承継などの理解を深めた。	A
	管内商工会との連携による地域活性化手法の検討	2回	2回	各種研修を受講し、管内商工会等との支援ノウハウを検討・共有した。	A
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること	各種研修受講による支援能力の向上	-	-	岩手県商工会連合会の職員向けセミナー、中小企業基盤整備機構の各種セミナー等への参加や専門家派遣の同行等を通じて、資質向上に取り組んでいる。 また、週初めのミーティングでは業務や支援状況等について意見交換をしている。	-
	専門家の支援ノウハウの習得による職員の支援能力の向上				
	管内商工会と連携した支援ノウハウの共有				
	経営情報の分析結果や支援ノウハウに関する職員会議による情報の共有				
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	軽米町商工会経営発達支援推進会議	1回	1回	令和2年度に開催した。	A
	事務局会議	6回	48回	毎週始めのミーティングで進捗状況や事業内容等について協議。	A
	正副会長会議	6回	4回	情報の共有及び事業の峻別を図っている。	B
	理事会	3回	4回	情報の共有及び事業の峻別を図っている。	A
	評価結果の公表	1回	1回	本会ホームページに掲載。	A